

# 平成 28 年度事業報告

## I 観光及び物産振興事業の企画・実施及び支援事業

### 1 受入体制整備事業

#### (1) 表彰事業

本県の観光振興及び物産振興に功績があった者・施設等を当協会の総会の席上、会長が表彰した。

ア 観光事業功労者（2名） 新里 元二 様  
直簞 浩子 様

イ 観光功労施設等（4施設） 株式会社 日光自然博物館 様  
日光竹久夢二美術館 様  
道の駅湯西川 湯の郷湯西川観光センター 様  
J Aはが野 益子フレッシュ直売所 様

また、本県観光事業の振興に特に貢献された方を、（公社）日本観光振興協会会長及び（公社）日本観光振興協会関東支部長に推薦し、表彰された。

ア （公社）日本観光振興協会関東支部長表彰（平成 28 年 5 月 31 日第 53 回支部総会）  
藤波 一博 様  
（公社）栃木県観光物産協会 理事  
（一社）佐野市観光協会 会長

#### (2) 催物等助成事業

国や県をはじめ、県内市町や各地区観光協会等主催の各種イベントを後援するなど、これらの事業を広く支援した。

#### ア 催物助成事業

1. 真岡の夏まつり（真岡市夏祭町会連合会）
2. 真岡市夏祭大花火大会（真岡市夏祭町会連合会）
3. 栗山ふるさとサマーウオーク 2016（栗山ふるさとサマーウオーク実行委員会）
4. 第 6 回那須高原ロングライド with 那須ブラーゼン&宇都宮ブリツェン  
（那須高原ロングライド実行委員会）
5. めざせ！栃木県子ども観光大使 2016（栃木県子ども観光大使実行委員会）
6. 第 4 回那須岳ヒルクライムレース（那須高原ロングライド実行委員会）
7. 第 19 回佐野の越名舟唄全国大会（佐野の越名舟唄全国大会運営委員会）
8. 日光開山 1250 年記念 第 29 回日光山輪王寺薪能（日光山輪王寺薪能実行委員会）

9. 第 30 回高根沢町観光写真コンテスト並びに写真展（高根沢町観光協会）
10. 第 13 回下野ふるさと大賞（下野新聞社）
11. 第 38 回 CRT クリーン日光キャンペーン（日光市）
12. 第 21 回記念鹿沼園芸フェア（鹿沼園芸フェア実行委員会）
13. とちぎ“食と農”ふれあいフェア 2016（とちぎ“食と農”ふれあいフェア実行委員会）
14. 大学ゼミナール那須塩原市活性化プレゼン大会 2016  
（大学ゼミナール那須塩原市活性化プレゼン大会）
15. わがまち CM コンテスト 2016（関東 ICT 推進 NPO 連絡協議会）
16. 2016 日光そばまつり（日光そばまつり実行委員会）
17. 鬼怒川・川治温泉活性化支援イベント「第 13 回 鬼怒川温泉餃子祭り」  
（鬼怒川温泉餃子祭り実行委員会）
18. 第 88 回関東菊花競技大会（関東菊花競技大会）
19. 帝京大学経済学部地域経済学科シンポジウム「総発的地域づくりと脱温暖化」(帝京大学)
20. 第 15 回元気川柳（高根沢町観光協会）
21. 第 8 回大鍋まつり～下野の国から元気を！（栃木放送）
22. 2017 熱気球ホンダグランプリ第 1 戦「渡良瀬バルーンレース 2017」  
（渡良瀬バルーンレース実行委員会）
23. 第 46 回鹿沼さつき祭り（鹿沼さつき祭実行委員会）
24. 第 22 回「宇都宮さつき&花フェア」（宇都宮さつき&花フェア実行委員会）

(3) とちぎ観光ホスピタリティ事業

とちぎ観光ホスピタリティ推進会議（栃木県観光交流課）が決定するホスピタリティ研修の主催者に補助金を交付した。

ア 観光栃木の魅力を創る「女将の会」

- ・開催日 平成 28 年 9 月 6 日
- ・開催場所 ホテル丸治

イ 栃木県タクシー協会

(ア) 第 1 回

- ・開催日 平成 28 年 10 月 17 日～20 日
- ・開催場所 栃木県自動車整備振興会研修室

(イ) 第 2 回

- ・開催日 平成 28 年 11 月 7 日～8 日
- ・開催場所 栃木市吹上公民館

(ウ) 第 3 回

- ・開催日 平成 28 年 11 月 9 日
- ・開催場所 足利市民プラザ

(エ) 第 4 回

- ・開催日 平成 29 年 2 月 23 日
- ・開催場所 日光総合会館

(オ) 第 5 回

- ・開催日 平成 29 年 2 月 24 日～25 日
- ・開催場所 氏家商工会

ウ 栃木県バス協会

- ・開催日 平成 29 年 2 月 22 日
- ・開催場所 栃木県トラック協会会議室

(4) 県域版 DMO 形成促進事業（県補助事業）

県域を対象区域として、観光業、農林水産業、交通事業者等幅広い関係者による観光地域づくりをマネジメントする DMO の形成を促進するため、観光マーケティングを行うために必要な調査を実施し、当該調査結果に基づく県域版の DMO 基本戦略を策定した。

- ・申請年月日 平成 29 年 3 月 27 日（月）観光庁に日本版 DMO 候補法人登録申請
- ・登録予定日 平成 29 年 5 月中旬

2 とちぎ特産品推奨事業

- (1) 県産品の品質の向上、需要の拡大及び取引の増進を図るため、製造又は加工の最終工程が県内で行われた商品（県産品）を対象に、とちぎ特産品審査委員会において合格したものを「とちぎ特産品」として推奨（有効期間 3 年間）した。

また、認定した「とちぎ特産品」を紹介する「とちぎ特産品ガイド」を発行し、その普及、宣伝に努めた。

- ・とちぎ特産品審査委員会開催日 平成 29 年 2 月 10 日（金）
- ・申請業者数及び申請品目数 16 業者 31 品目
- ・推奨数 31 品目（計 181 品目）

- (2) 県産品の普及を図るため、県産品関係企業、流通関係企業、商工団体等との連携を強化するとともに、物産関係者に対し、適正な食品表示等について「県産品流通実践セミナー」を開催し、新たに施工された食品表示法等について周知を図った。

- ・開催時期 平成 29 年 3 月 27 日（月）
- ・参加者数 11 名

3 栃木県のブランド力向上事業（県委託事業）

- (1) 首都圏等で開催される見本市への、栃木県産品事業者の出展を支援することにより、本県の認知度及びブランド力の向上を図った。

ア FOOD EX JAPAN 2017 全国食品博

- ・開催時期 平成 29 年 3 月 7 日（火）～10 日（金）
- ・開催場所 千葉市 幕張メッセ
- ・出展者数 19 社

## II 観光及び物産情報の収集・提供事業

### 1 観光・物産情報発信事業

#### (1) インターネット事業（県補助事業）

多様な観光・物産需要に対応するため、既存の観光・物産部門のみならず、商工・農林業団体や市町等との連携を図りながら、平成26年度にリニューアルしたホームページ「とちぎ旅ネット」を運営した。

ホームページは、最新の情報提供を心がけるとともに、シーズンの注目情報や画像を多く取り入れながら、多様化する観光客のニーズに応えるべく内容の充実を図った。

- ・平成28年度アクセス数 3,843,647PV（対前年度比64%、対前々年度比145%）
- ・メールでの問い合わせ件数 291件（内訳：パンフレット請求213件、質問等78件）

#### ア 観光資源・名産品の紹介

観光写真ダウンロードコーナーにおいては、本県の観光資源の写真を掲示・提供した。

- ・写真使用申請件数 183件（対前年度比125%）

#### イ 情報の発信

ホームページにおいて、多様化する観光客のニーズに応えるため、各市町、各地区観光協会等から寄せられた情報を基に、シーズン毎の各観光地における注目情報や画像を多く取り入れる等内容の充実を図り、お祭りやイベント、花、紅葉の情報など最新の観光に関わる情報を発信した。

#### ウ 通訳案内士の紹介

栃木県内の通訳案内士及び栃木県地域限定通訳案内士の紹介をホームページにおいて行った。

#### (2) インターネット事業（県委託事業）

外国語サイトに、従来の英語、中国語（繁体字、簡体字）、韓国語、タイ語に加え、フランス語のサイトを平成29年3月9日に新設オープンし、急増する本県への外国人観光客のニーズに応え、海外への情報発信を強化した。

#### (3) 観光情報多言語情報発信事業（県委託事業）

SNSを活用し、英語、中国語（繁体字）による情報発信を行い、本県への外国人観光客への情報発信を強化した。

#### (4) とちぎの「食」でおもてなし推進事業 WEB 特集ページ等作成事業（県委託事業）

とちぎの「食」でおもてなし推進事業パンフレット作成業務により作成されたパンフレットの内容等を、「とちぎ旅ネット」上に特集ページとして掲載することで、国内外の観光客に対して、栃木県の食・食文化の魅力とそれに伴う様々な情報について広く発信した。

- ・特集タイトル とちぎの食でおもてなし
- ・掲載日 平成29年3月24日

(5) 観光情報発信事業（県補助事業）

ア 観光情報収集活動

県・市町・各地区観光協会・観光関係業者等から、メール、FAX等により適宜観光情報を総合的に収集するとともに、必要に応じ電話や現地に出向き写真撮影等の取材活動を実施した。

イ パブリシティ活動

(ア) 記者クラブ定例連絡会

毎月「観光情報誌」を作成し、東京の記者クラブ定例連絡会（毎月第3火曜日開催）に情報提供を行った。

- ・構成団体：レジャー記者クラブ（12社）、ラジオ・テレビレジャー記者会（46名）、日本旅行記者クラブ（42名）、フリー（18名）

(イ) 記者クラブ以外のマスコミや旅行エージェント等にも情報提供を行った。

- ・記者クラブ以外のマスコミ（80社）
- ・鉄道会社（3社）
- ・旅行エージェント（37社）
- ・県政記者クラブ各社（30部）及び広報課（7部）
- ・関係機関（7団体）、県観光交流課（9部）等

(ウ) 情報連絡会議・取材協力

ウ 観光・物産に関する相談・対応

近年の電話等による観光・物産に関する相談内容は多種多様であり、その対応には、各関係機関等との連絡調整が必要不可欠となっている。

そこで、広く各方面からの動態情報等の収集を行い、正確な情報の提供、発信に努めた。特に、市町から収集した観光情報のデータを四季折々のテーマ毎に整理し、それぞれの観光地の自然や文化・歴史等の紹介とともに提供した。

- ・季節感のある情報 花、果物狩り、やな、体験、道路閉鎖・開通情報等
- ・トピックス 新規施設オープン、特別公開、交通機関情報等
- ・祭り・イベント情報 月別
- ・観光地の紹介 温泉、自然、歴史・文化、見所、交通アクセス等

(6) 栃木県グルメガイドブック作成事業（県委託事業）

本県の食の魅力を県内外の観光客へ発信するとともに、平成29年のプレDC、平成30年のデスティネーションキャンペーンに向け、誘客促進ツールのひとつとして使用し、本県のブランド力向上、県のイメージアップ、更なる観光客誘致へ繋げることを目的に栃木県グルメガイドブック「とちぎの おいしいグルメ旅」を作成した。

- ・仕様等 A4サイズ縦、中綴じ、フルカラー80ページ
- ・作成数 60,000部

(7) 観光栃木の魅力を創る「女将の会」キャラバン支援事業

群馬県のマスコミ、旅行エージェント等に対し、本県への誘客促進に向けた観光キャラバン等を展開する「女将の会」に対し支援を行った。

観光栃木の魅力を創る「女将の会」が主体となり、群馬県草津温泉のホスピタリティが好評と言われる旅館の「おもてなし」を研修した。

また、北関東自動車道の開通から、群馬方面からの更なる誘客を促進するため、旅館の顔である女将のキャラバン隊が本県の観光 PR を行うとともに、「本物の出会い 栃木」観光キャンペーン推進協議会と連携して前橋市内のマスコミ、旅行エージェント等に対し、栃木県への誘客促進に向けた観光プロモーションを積極的に展開した。

- ・実施日 平成 28 年 11 月 29 日（火）～30 日（水）
- ・訪問先 JR 高崎駅（パンフレット配布・上毛新聞社の取材）、交通
- ・参加者 女将 14 名 事務局 2 名

(8) 観光栃木の魅力を創る「女将の会」創立 20 周年記念祝賀会開催

平成 28 年、「女将の会」が創立 20 周年を迎えるにあたって記念祝賀会（総会、記念式典）を事務局として開催した。

記念式典では、知事をはじめ県議会議長、県内観光協会長等の臨席を仰ぐとともに功労者表彰を行った。

また、「女将の会」特集ページを作成し、当協会ホームページ「とちぎ旅ネット」に掲載した。

- ・実施日 平成 28 年 7 月 14 日（木）
- ・会場 ホテル丸治（宇都宮市）
- ・参加者 53 名（来賓 15 名、女将 29 名、事務局及び関係者 9 名）

2 「本物の出会い 栃木」観光キャンペーン事業

(1) 「本物の出会い 栃木」観光キャンペーン推進協議会委託・補助事業

ア 「本物の出会い 栃木パスポート」事業（委託事業）

栃木県を訪れる観光客の方々に、より長く県内に滞在し周遊していただくために、「本物の出会い 栃木パスポート」を発行した。

パスポートには、スタンプラリーやクーポン機能をつけ、県内全域の土産店、飲食店、レジャー施設による特別料金や粗品プレゼント等のサービスを提供した。

- ・実施期間 平成 26 年 4 月 1 日（火）～平成 29 年 3 月 31 日（金）（3 年間）

※平成 29 年 3 月 31 日現在

- ・参加おもてなし施設 918 施設
- ・パスポート発行所 101 施設
- ・パスポート発行冊数  
ビジターステージ 延べ 389,416 冊  
リピーターステージ 延べ 15,679 冊  
ファンステージ 延べ 7,457 冊  
全ステージクリア 延べ 3,260 冊

## イ 観光キャラバン（委託事業）

東京都、神奈川県、千葉県、埼玉県、茨城県、群馬県及び宮城県のマスコミ、旅行エージェント、バス会社等に対し、栃木県への更なる誘客促進に向けた観光キャラバンを実施した。（延べ訪問日数 15 日、延べ訪問箇所 60 ヶ所）

### (ア) 観光展に合わせた観光キャラバン

#### a 平成28年度「本物の出会い 栃木」観光キャラバン【夏の観光展】

##### (a) 観光キャラバン

- ・実施日 平成28年6月23日（木）
- ・訪問先 A班 旅行新聞新社、埼玉新聞社、埼玉県政記者クラブ（資料提供）、埼玉県観光課（表敬訪問）  
B班 交通新聞社、リクルートライフスタイル、旅行読売出版社
- ・参加団体 A班 日光市観光振興課、那須町観光商工課、当協会  
B班 宇都宮観光コンベンション協会、（一社）栃木市観光協会、矢板市商工林業観光課、那須塩原市観光局、さくら市商工観光課、当協会

##### (b) 2016夏の旅観光展IN大宮駅

- ・実施日 平成28年6月24日（金）～25日（土）
- ・実施場所 JR大宮駅西ロイベントスペース
- ・参加団体 足利市（6月24日）、那須町（6月25日）

#### b 平成28年度「本物の出会い 栃木」観光キャラバン【ふるさと観光展IN仙台】

##### (a) 観光情報説明会

- ・開催日時 平成28年9月13日（火）
- ・開催場所 リッチモンドホテルプレミア仙台駅前「forest [杜] room」
- ・出席旅行会社 近畿日本ツーリスト東北、阪急交通社、仙台リビング新聞社
- ・参加団体 栃木県観光交流課、（一社）日光市観光協会、黒磯観光協会、那須教育旅行協議会、（一社）足利市観光協会、真岡市観光協会、当協会

##### (b) 観光キャラバン

- ・実施日 平成28年9月13日（火）
- ・訪問先 A班 近畿日本ツーリスト東北、JTB国内旅行企画 東北事業部、JTBグローバルマーケティング&トラベル  
B班 読売新聞社東北総局、河北新報社、びゅうトラベルサービス（資料提供）
- ・参加団体 A班 （一社）日光市観光協会、黒磯観光協会、那須教育旅行協議会、（一社）足利市観光協会、当協会  
B班 栃木県観光交流課、真岡市観光協会、当協会

##### (c) ふるさと観光展IN仙台

- ・実施日 平成28年9月15日（金）

- ・実施場所 JR仙台駅コンコース
- ・参加団体 宇都宮市観光交流課、足利市観光振興課

C 平成28年度「本物の出会い 栃木」観光キャラバン【2016冬早春の旅観光展】

(a)観光キャラバン

- ・実施日 平成28年12月8日（木）
- ・訪問先 旅行新聞新社、神奈川新聞社、読売新聞東京本社横浜支局
- ・参加団体 （一社）足利市観光振興課、足利市観光協会、（一社）栃木市観光協会、那須塩原市観光局、当協会

(b)2016冬早春の旅観光展

- ・実施日 平成28年12月9日（金）～10日（土）
- ・実施場所 横浜新都市プラザ
- ・参加団体 那須町（12月9日）、足利市（12月9日）、下野市（12月9日～10日）

(イ) 「平成29年度春の観光キャンペーン（プレDC）」に向けた観光キャラバン（東京都）

- ・実施日 平成28年10月31日（月）
- ・訪問先 びゅうトラベルサービス、阪急交通社
- ・参加団体 栃木県観光交流課、当協会

- ・実施日 平成28年11月1日（火）
- ・訪問先 はとバス、JTB国内旅行企画、エイチ・アイ・エス
- ・参加団体 日光自然博物館、真岡市観光協会、那須塩原市観光局、当協会

- ・実施日 平成28年11月2日（水）
- ・訪問先 日本旅行、JTBガイアレック、京王観光、ジェイアールバス関東
- ・参加団体 塩原温泉観光協会、栃木県産業労働観光部、栃木県観光交流課、当協会

- ・実施日 平成28年11月7日（月）
- ・訪問先 近畿日本ツーリスト（近畿日本ツーリスト個人旅行株式会社、KNT-CTホールディングス）、東武トップツアーズ、JTB関東
- ・参加団体 足利市観光振興課、足利市観光協会、日光自然博物館、真岡市観光協会、矢板市商工林業観光課、那須塩原市観光局、当協会

- ・実施日 平成28年11月8日（火）
- ・訪問先 交通新聞社、クラブツーリズム、旅行読売出版社
- ・参加団体 鹿沼市観光交流課、鹿沼市花木センター、真岡市観光協会、那須塩原市観光局、当協会



(ウ) 平成29年度プレDCに向けた春の観光キャラバン

【茨城県】

- ・実施日 平成29年3月6日(月)
- ・訪問先 茨城新聞社、茨城交通、JR水戸支社
- ・参加団体 (一社)日光市観光協会、那須塩原市観光局、那須烏山市商工観光課、足利市観光振興課、佐野市観光立市推進課、栃木県産業労働観光部、栃木県観光交流課、当協会

【東京都】

- ・実施日 平成29年3月7日(火)
- ・訪問先 交通新聞社、JR八王子支社、JR八王子駅(パンフレット配布)
- ・参加団体 (一社)日光市観光協会、大田原市観光協会、那須塩原市観光局、(一社)那須町観光協会、宇都宮市観光交流課、足利市観光振興課、(一社)栃木市観光協会、小山市商業観光課、栃木県観光交流課、当協会

【群馬県】

- ・実施日 平成29年3月8日(水)
- ・訪問先 JR高崎支社、群馬バス、上毛新聞社
- ・参加団体 (一社)日光市観光協会、那須塩原市観光局、宇都宮市観光交流課、足利市観光振興課、栃木市観光振興課、小山市商業観光課、栃木県産業労働観光部、栃木県観光交流課、当協会

【埼玉県・東京都】

- ・実施日 平成29年3月9日(木)
- ・訪問先 A・B・Cコース共通 JR大宮支社、JR東京支社、JR品川駅(パンフレット配布)  
Aコース 旅行読売出版社  
Bコース 昭文社  
Cコース 旅行新聞新社
- ・参加団体 Aコース 日光市観光振興課、宇都宮市観光交流課、上三川町産業振興課、佐野市観光立市推進課、当協会  
Bコース 矢板市商工林業観光課、那須町観光協会、栃木市観光振興課、小山市商業観光課、真岡市観光協会、栃木県観光交流課  
Cコース 栃木県なかがわ水遊園、那須塩原市観光局、(一社)足利市観光協会、栃木県産業労働観光部、栃木県観光交流課、当協会

【神奈川県】

- ・実施日 平成29年3月10日(金)
- ・訪問先 JR横浜支社、JR横浜駅(パンフレット配布)、神奈川新聞社、テレビ神奈川、読売新聞社横浜支局

- ・参加団体 日光市観光振興課、大田原市商工観光課、那須塩原市観光局、那須町観光商工課、鹿沼市観光交流課、那珂川町商工観光課、那珂川町観光協会、足利市観光振興課、小山市商業観光課、栃木県観光交流課、当協会

#### 【宮城県】

- ・実施日 平成29年3月13日（月）
- ・訪問先 A・Bコース共通 仙台リビング新聞社（当協会）、JR仙台支社  
Aコース JTB国内旅行企画 東北事業部、近畿日本ツーリスト東北  
Bコース 河北新報社、読売新聞社東北総局（資料提供）
- ・参加団体 Aコース 日光市観光振興課、大田原市観光協会、高根沢町産業課、足利市観光振興課、（一社）栃木市観光協会、真岡市観光協会、栃木県観光交流課、当協会  
Bコース 大田原市観光協会、那須町観光協会、宇都宮観光コンベンション協会、小山市商業観光課、当協会

#### 【千葉県】

- ・実施日 平成29年3月15日（水）
- ・訪問先 千葉日報社、JR千葉支社、JR千葉駅（パンフレット配布）
- ・参加団体 （一社）日光市観光協会、那須塩原市観光局、（一社）那須町観光協会、さくら市商工観光課、足利市観光振興課、（一社）栃木市観光協会、当協会

#### ウ 観光アプリ開発事業（補助事業）

観光客がスマートフォンから栃木県の観光情報を取得できるアプリケーションを作成し、平成29年2月28日、App Store、Google Play Storeから配信を開始した観光アプリケーション「とち旅 Tochi-tabi」の管理運営を行った。

- ・ダウンロード件数 1,081件

#### (2) 「本物の出会い 栃木」デスティネーションキャンペーン実行委員会委託事業

##### ア デスティネーションキャンペーン（DC）専用サイト運営事業

平成30年の「本物の出会い 栃木」デスティネーションキャンペーン（DC）期間中の特別企画などの情報を中心に発信するために、平成29年3月15日、「とちぎ旅ネット」内にDC専用サイトを新設オープンし、本県への更なる誘客促進を図った。

##### イ 「本物の出会い 栃木」パスポートseason2」事業

平成26年度から3箇年継続してきた当事業を3年間延長することになり、「本物の出会い 栃木」パスポートseason2」及びパスポートガイドブックを作成した。

- ・パスポートseason2 B7サイズ 40,000部
- ・ガイドブック A6サイズ 55,000部

### 3 観光宣伝印刷物制作・配布事業（県補助事業）

栃木県の優れた観光資源や見どころなどの情報を網羅した全県マップを作成・配布し、県内各地への誘客促進を図った。

- ・観光地図 A 1 サイズ（長辺 1 回折後蛇腹 5 山）
- ・部 数 第 1 期（平成 28 年 6 月） 20,000 部  
第 2 期（平成 28 年 11 月） 30,000 部  
第 3 期（平成 29 年 3 月） 60,000 部

### 4 観光物産展等開催事業

(1) 県内外から県内各地への誘客促進を図るとともに、県産品の販路拡張を推進するため、県内外の百貨店等を会場として、次の観光物産展等を開催した。

- ア 第 25 回お国自慢 味・技くらべ（平成 28 年 4 月 21 日～27 日：さっぽろ東急百貨店）
- イ 第 1 回栃木・茨城・群馬物産展（平成 28 年 7 月 13 日～18 日：丸広百貨店川越本店）
- ウ 第 19 回栃木・福島の物産と観光展（平成 28 年 8 月 18 日～24 日：東武百貨店船橋店）
- エ 第 2 回とちぎの物産と観光展（平成 28 年 10 月 18 日～24 日：福田屋百貨店インターパーク店）
- オ 第 6 回とちぎ・いばらき・ぐんまの物産と観光展（平成 29 年 2 月 15 日～20 日：福田屋百貨店宇都宮店）

(2) 食品催事等の開催

- ア 栃木産直市 in 大宮駅（平成 28 年 4 月 18 日～21 日及び 10 月 25 日～28 日：J R 大宮駅西口イベントスペース）
- イ とちぎの観光と物産フェア（平成 28 年 6 月 10 日～15 日：イオン小山店）
- ウ 栃木フェア（平成 28 年 11 月 4 日～8 日：アピタ宇都宮店）
- エ その他 栃木県等から紹介された観光イベント等へ参加した。
  - ・春の栃木観光物産展（平成 28 年 4 月 29 日：川口パーキングエリア）
  - ・全国餃子祭り in うつのみや 出店（平成 28 年 5 月 21 日～22 日：宇都宮城址公園）
  - ・小田急うまいものめぐり 出店（平成 28 年 7 月 26 日～8 月 2 日：小田急百貨店新宿店）
  - ・日本連合教育会研究大会栃木大会 出店（平成 28 年 8 月 19 日：栃木県教育会館）
  - ・第 6 回マロニエプラザ感謝祭 出店（平成 28 年 8 月 20 日：マロニエプラザ）
  - ・北関東 3 県技術展示商談会 in NISSAN 出店（平成 28 年 9 月 1 日：マロニエプラザ）
  - ・第 19 回全国ふるさと観光物産展 2016 出店（平成 28 年 9 月 17 日～19 日：大阪せんちゅうパル）
  - ・ツーリズム EXPO ジャパン 2016 参加（平成 28 年 9 月 23 日～25 日：東京ビッグサイト）
  - ・第 8 回介護の日フェスティバル in けんちょう 出店（平成 28 年 11 月 12 日：県庁前広場）
  - ・ぐんま・とちぎ・いばらき観光物産展 in ヤマダグリーンドーム前橋 出店（平成 28 年 11 月 19 日～20 日：ヤマダグリーンドーム前橋）
  - ・東武ファンフェスタ 出店（平成 28 年 12 月 4 日：東武鉄道南栗橋車両管理区）
  - ・東武のえん会 ～わが街自慢 出店（平成 29 年 1 月 14 日～15 日：東武百貨店池袋店）
  - ・春の関東甲信越静観光展 出店（平成 29 年 1 月 28 日：池袋メトロポリタンビル自由通路）

- ・全国ふるさと観光物産展 2017in あまがさき 出店（平成 29 年 2 月 23 日～25 日：兵庫県 尼崎中央公園）
- ・産地と技の饗宴「栃木フェア」出店（平成 29 年 3 月 1 日：東京駅丸の内口 動輪広場）
- ・群馬・栃木物産展（平成 29 年 3 月 10 日～14 日：埼玉県 イオンモール羽生）

## 5 伝統工芸品普及事業

### (1) 常設展示場運営事業（県委託事業）

栃木県指定の伝統工芸品に対する理解と認識を深め、その普及・宣伝を図るため、栃木県庁舎 15 階の「県政展示コーナー」に常設展示し、年 3 回展示替を実施した。

### (2) 栃木県伝統工芸品展開催事業（県委託事業）

栃木県庁昭和館及び東京都内において、伝統工芸品の展示・販売のほか、伝統工芸品の製造者“匠“(伝統工芸士)による製作実演や製作体験教室を実施し、匠との交流の機会を設けた。

#### ア 栃木県伝統工芸品展 2016

- ・開催時期 平成 28 年 10 月 24 日（土）～25 日（日）
- ・開催場所 栃木県庁昭和館及び前庭

#### イ とちぎの伝統工芸品フェア in とちまるショップ

- ・開催時期 平成 28 年 5 月 21 日（土）～22 日（日）、7 月 23 日（土）～24 日（日）、8 月 27 日（土）～28 日（日）、11 月 19 日（土）～20 日（日）
- ・開催場所 東京都 とちまるショップ

## 6 栃木県観光物産振興員配置事業（県委託事業）

県内外で開催する大型イベントや観光・物産展、キャンペーン等を活用し、本県への観光誘客を積極的かつ効果的に行っていくため、魅力ある観光資源や県産品に関する知識を有した「とちぎおもてなしメイツ」により、観光誘客や県産品ブランドの向上に繋がる PR や情報発信に努めた。

## III 観光及び物産関係団体との連絡協調事業

### 1 観光展参加事業

#### (1) 夏の観光展

（公社）日本観光振興協会関東支部が主催する観光展に共同出展し、埼玉県の方々に、夏の関東甲信越静の観光情報を提供するとともに、ステージで観光 PR を行い、関東甲信越静地域への観光客誘致を図った。

- ・開催期間 平成 28 年 6 月 24 日（金）～6 月 26 日（日）
- ・開催場所 JR 大宮駅コンコース（さいたま市）

(2) ふるさと観光展 IN 仙台駅

(公社) 日本観光振興協会関東支部が主催する「ふるさと観光展」に共同出展し、宮城県の方々に、秋の関東甲信越静の観光情報を提供するとともに、ステージで観光PRを行い、関東甲信越静地域への観光客誘致を図った。

- ・開催期間 平成28年9月14日(水)～9月16日(金)
- ・開催場所 JR仙台駅(仙台市)

(3) ツーリズムEXPOジャパン2016

アジア最大、世界でも最大級の旅の祭典となったツーリズムEXPOジャパン2016に出展する栃木県と連携し、国内のみならず広く世界に、「栃木県」をPRした。

- ・開催期間 平成28年9月22日(木)～9月25日(日)
- ・開催場所 東京ビッグサイト(東京都)

(4) 冬の旅・早春の旅観光展

(公社) 日本観光振興協会関東支部が主催する、冬から早春の旅をテーマとする観光展に、関東甲信越各県とともに出展し、神奈川県の方々に本県の観光PRを行い、観光客の誘致促進を図った。

- ・開催期間 平成28年12月9日(金)～12月10日(土)
- ・開催場所 横浜新都市プラザ(横浜市)

(5) 東武ファンフェスタ

東武鉄道(株)が主催する「東武ファンフェスタ」に参加し、来場者に本県の観光と県産品のPRを行い、観光客の誘致促進を図った。

- ・開催時期 平成28年12月4日(日)
- ・開催場所 東武鉄道株式会社 南栗橋車両管理区(久喜市)

(6) 誘客促進対策事業

上記以外、本県への誘客促進に資する事業に、随時積極的に対応した。

- ・日光東照宮御鎮座400年、日光山開山1250年関連事業に係る事業
- ・「本物の出会い 栃木」プレデスティネーションキャンペーン(DC)事業

## 2 観光関連団体等との連絡協調事業

(1) (公社) 日本観光振興協会連携事業

ア 情報センター事業

(公社) 日本観光振興協会の全国観光情報データベース情報の更新を行い、県内全市町の情報を、(公社) 日本観光振興協会のホームページを通じてマスコミ、旅行エージェント及び一般に広く提供した。

イ 関東ブロック観光宣伝資料作成事業（関東甲信越静観光協会・連盟協議会）

全国観光広域振興事業の一環として、関東甲信越静の観光ポイントを掲載した観光ガイドブック中国語版（繁体字）に修正を加え、台北国際旅行博等で配布し、台湾からの誘客促進を図った。

- ・冊子名称 MID JAPAN（関東甲信越静広域観光情報誌）
- ・作成部数 4,500部

(2) 観光関連団体等との連絡協調

東日本旅客鉄道（株）、東武鉄道（株）、（公社）日本観光振興協会、（一社）日本温泉協会等をはじめ、県内外の観光及び物産関係団体等と緊密に連絡、協調して本県観光の振興を図った。

## IV 外国人旅行者に対する情報提供事業

1 VISIT JAPAN TRAVEL & MICE MART 2016

アジア最大、世界でも最大級の旅の祭典となったツーリズム EXPO ジャパン 2016 に併せて、同時に開催される「VISIT JAPAN TRAVEL & MICE MART 2016（インバウンド商談会）」に参加し、海外の旅行会社へのセールス等を通じて本県の観光 PR を実施した。

- ・開催期間 平成 28 年 9 月 21 日（水）～9 月 23 日（金）
- ・開催場所 東京ビッグサイト（東京都）

2 第 24 回台北国際旅行博（ITF 2016）

台湾からの観光客の誘致を図るため、関東ブロック広域観光振興事業推進協議会として出展し、本県観光を PR した。

- ・開催期間 平成 28 年 11 月 4 日（金）～7 日（月）
- ・開催場所 台湾（台北市 台北世界貿易センター第 1 展示館）

3 東南アジア誘客事業

フィリピンは、ASEAN でインドネシアに次ぐ人口を有しており、近年、中間層が拡大しつつある現況である。また、従来より親日度が高く、公用語が英語で、日本からも近距離であり、長期的に訪日客の需要が見込まれる。

さらに、フィリピンは、他県がそれほどセールスを行っていない市場でもあることから、フィリピン最大の国際旅行博覧会「フィリピン国際旅行フェア（TTE）」や商談会へ参加し、現地旅行会社へのセールス等を通じて本県の観光 PR を実施した。

ア ATTIC Tours 主催「訪日旅行説明会・商談会」への参加

（平成 29 年 2 月 9 日：フィリピン マニラ市）

イ フィリピン国際旅行フェア（TTE2017）への参加

（平成 29 年 2 月 10 日～12 日：フィリピン マニラ市）

## V 観光・物産情報発信施設の運営

### 1 「おいでよ！とちぎ館」の管理運営

宇都宮市本町合同ビル1階に設置している、当協会事務所兼直営店の「おいでよ！とちぎ館」において、観光及び県産品の振興機能の強化及び情報発信・提供を行った。

#### (1) おいでよ！とちぎ館の概要

- ・店舗面積 102.89 m<sup>2</sup>
- ・出展者 165 業者
- ・営業時間 午前9時～午後7時（月～金）  
午前10時～午後5時（土）（祝日・年末年始を除く）

#### (2) 利用状況

- ア 入館者数 28,516 名（97 名／日）
- イ 購入者数 9,727 名（33 名／日）

## VI 県産品の販売事業

### 1 「とちびより」の管理運営

JR宇都宮駅2階、駅ビルパセオ「とちぎグランマルシェ」内に出店している、当協会直営店の「とちびより」において、県産品の普及・宣伝と販路拡張を推進するため、展示販売を行った。

#### (1) 「とちびより」の概要

- ・店舗面積 70.33 m<sup>2</sup>
- ・出展者 100 業者
- ・営業時間 午前8時～午後9時（年中無休）

#### (2) 「とちびより」の利用状況

- ・購入者数 192,924 名（529 名／日）

#### (3) 「とちびより」販売事業

##### ア 県産品の販売

県内で生産加工され若しくは主要な原材料が栃木県産である、菓子・地酒・地ビール・焼酎・工芸品等の特産品を販売するとともに、季節に応じた商品紹介やテーマ性を有するコーナー展開を行った。

##### イ 県産品オリジナルセット商品の販売

御中元、御歳暮等を中心に、県産品を詰め合わせた、県産品オリジナルセットを販売した。

##### ウ 物産展への参加及び外壳の実施

集客の多い各種行事開催会場等において、随時外壳を実施し、県産品の販路拡張、普及、宣伝に努めた。

エ 宇都宮観光コンベンション協会の観光推進事業との連携

宇都宮観光コンベンション協会の観光イベント等の催事に合わせ、広く県産品のPRや特産品の販売を行った。

(4) 新規県産品の発掘・紹介

県内市町や地域観光協会、商工団体、当協会の協力団体等と連携を密にして、商品の発掘及び情報の交換に努めた。

2 「とちぎ路オンラインショップ」の管理運営

インターネットショップ「とちぎ路オンラインショップ」において、とちぎが誇る食品や工芸品等をより効果的に紹介・販売するため、大手ショッピングサイトへの出店について検討した。

## **VII 日光湯元レストハウス運営事業**

日光湯元レストハウスを賃貸し、日光湯元地区の観光誘客促進及び観光客受入体制の強化を図った。